

保守管理

保守管理 ほしゅかんり

原子力施設では予防保全を前提として、運転中の機器設備の故障、トラブルを極力抑止することを最優先にして機器設備の点検保守を行う。このため、保守計画を策定し、各主要機器の点検保守の頻度、内容などを定めている。保守管理とは、保守計画に基づき実施する定期的な検査、保修、改造等工事などを管理し、安全な安定運転を確保することと信頼性の向上を図ることである。

<登録年月>

1998年02月
